

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------------|----|---------------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援センターぼえむ(放課後等デイサービスすくすく) | | |
| ○保護者評価実施期間 | R6年11月18日 | | ~ R6年11月29日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 34 | (回答者数) 26 (世帯数33の内) |
| ○従業者評価実施期間 | R6年11月18日 ~ | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 12 | (回答者数) 12 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R6年12月24日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|-------------------------------------|--|
| 1 | ・手厚い職員配置での支援の提供。 | ・毎日のミーティングにて振り返りと打合せ。情報共有。 | ・風通しの良い職場環境作り。 |
| 2 | ・平日は、手厚い支援を必要とする特別支援学校在籍児の療育の実施。(平日療育のドリームコース) | ・学校との連携。職員間での情報共有。 | ・支援の質の向上のための継続的な職員研修の実施。 |
| 3 | ・PDCAサイクルでの療育の実施。(土曜療育のレインボーコース) | ・利用児主体の活動な為、年度初めに年間計画を利用児と一緒に決めている。 | ・これまで実施した取り組みを基に発展させ、活動の固定化を図らないようにする。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|----------------------|-------------------------------------|
| 1 | ・交流の機会の未実施。 | ・交流会の未企画。 | ・次年度の年間行事計画に入れ、企画実施していく。 |
| 2 | ・保護者に事業所のことを知ってもらう機会の少なさ。 | ・事業所に来所していただく機会の少なさ。 | ・気軽に来所して事業所内の見学や療育見学をしてもらう機会を設けていく。 |
| 3 | | | |